

# 秋経協・二水会 第102回 例会

開催日・令和3年11月10日(水) 会場・アルバートホテル 参加者16名

## 講演 『地域商社「詩の国秋田」の取組み』

講師：詩の国秋田(株)代表取締役社長 伊藤 晋宏 氏



第102回例会が11月10日開催された。はじめに、広島代表幹事が、「横手市において鳥インフルの疑いがある事例が発生した。感染が判明すれば養鶏場での発生は県内で初めてのケースであり、国内では20年から21年にかけて18県で感染が確認され大規模な流行になったことを考えると今後の対応が重要となる。一方、コロナウイルス感染症についても、県内感染者は1,913名となっており、全国から見れば低く抑えられてはいるが、27名の方が死亡していることを考えると、同様に徹底した対応が引き続き重要となる。」と最近の県内ニュースから感想を述べた後、講師の紹介を行った。

今回は、今年4月に設立された「詩の国秋田(株)」代表の伊藤晋宏氏をお招きし、同社の事業概要と取組みを講演いただいた。講演の中で、会員の関心が高かったのは、海外販路（台湾）開拓事業。いかにして秋田の良質の商品を売り込むのか。航路、空路等の問題点、対象商品の品目、これからの計画・展望に意見、質問が例会、例会後にも様々寄せられ、今後の活躍を期待する声が聞かれた。（文責 事務局）



詩の国秋田(株)代表伊藤晋宏 氏

